

## ★タンカーの穴発見に チモールブルー反応利用

このほど、川崎重工ではタンカーのタンクの鉄板の腐食などで生じたごく小さい穴でも発見できる方法を開発した。

これまでタンカーのタンクの油やガス漏れ検査には空気テスト、バキュームテスト、水圧テストといれる方法も利用したが、漏えい個所があまりにも小さく発見しにくかった。このため、社内にLPGガス用タンクにアンモニアガスをつめる、もしタンク内側の口紙が変色すれば、その個所に穴がある。チモールブルーは非常に感度が高く、これまで発

見しにくかつた○・○二ミリ程度の穴まで識別可能と

いう。(TEL 29911)

斜面に建てられていて、二階が玄関、三階が和室で十五畳の広間など十四室。四

## ★神戸貿易 総合サービスセンター

神戸商貿易センタービ

ル六階に「神戸貿易総合サービスセンター」がオーブンして三ヶ月、貿易に関する相談から取引のあつせ

ん、宣伝、紹介、見本市、展示会、情報、調査、研究、資料の収集・提供と種

情報サービスが有機的な連係のもとに実施されている。(TEL 29911)

階がバス、トイレ付きの洋室など十四室。五階が会議室、結婚披露宴会場など。このほか、茶室、作法室、結婚式場、食堂などもあり、約百三十人が宿泊できる。

十月はじめに完成の予定の丘陵に、神戸市がいこいの家「舞子ビラ」(旧舞子ビラ)を建設している。

敷き地は約二万五千平方m。一帯のクロマツに赤い屋根、白い壁の五階建ての本館のはか、二十五mのビル、円形野外劇場がつくられている。本館は南向き

明石海峡を見おろす舞子の丘陵に、神戸市がいこいの家「舞子ビラ」(旧舞子ビラ)を建設している。

十月はじめに完成の予定の丘陵に、神戸市がいこいの家「舞子ビラ」(旧舞子ビラ)を建設している。

敷き地は約二万五千平方m。一帯のクロマツに赤い屋根、白い壁の五階建ての本館のはか、二十五mのビル、円形野外劇場がつくられている。本館は南向き

明石海峡を見おろす舞子の丘陵に、神戸市がいこいの家「舞子ビラ」(旧舞子ビラ)を建設している。

十月はじめに完成の予定の丘陵に、神戸市がいこいの家「舞子ビラ」(旧舞子ビラ)を建設している。

敷き地は約二万五千平方m。一帯のクロマツに赤い屋根、白い壁の五階建ての本館のはか、二十五mのビル、円形野外劇場がつくられている。本館は南向き

明石海峡を見おろす舞子の丘陵に、神戸市がいこいの家「舞子ビラ」(旧舞子ビラ)を建設している。

十月はじめに完成の予定の丘陵に、神戸市がいこいの家「舞子ビラ」(旧舞子ビラ)を建設している。

## ★ KOBE オフィスレディ ★



尾形 純子さん(23)

神戸三越百貨店 庶務部宣伝係

活気のある宣伝係の一室。店内装飾からDMと、宣伝広告に従事する者だけが知る仕事の厳しさが漂う。「学生時代はテニス、スケート、柔道とスポーツは好きだったけど、ゴーゴーダンスはどうも……」と、白い歯をのぞかせた笑顔が印象的、明朗で誠実な感じのお嬢さん。

灘区在住

42年度神戸山手女子短期大学芸術科卒

## 神戸のアーバンデザイン

### ニュータウン白川台

④

水谷頼介+チーム・UR



►ニュータウン白川台完成  
模型写真（南北方より）



►中央の幹線道路と立体交  
叉橋



►中央の幹線道路（都市計  
画街路、神戸三木線）を  
へだてて、中央公園（城  
ヶ丘公園）

★3年前（'67・6月号）のアーバンデザインで「緑道のある住宅地」として紹介した白川地区画整理事業による白川住宅地が、ニュータウン白川台として、ほぼ完成了しました。白川峠と市街地を結ぶ道路も、板宿商店街を抜ける狭い神戸三木線だけだったのが、夢野と白川を結ぶ西神戸バイパスの開通によって、ずいぶんと便利になりました。団地の南側を西神鉄道が通過することも本決まりとなったようです。3年間に、白川台の周辺にも、たくさんの住宅団地が計画され、工事中のものも少くありません。

★住宅地のセンターとしての地区は、中央の幹線通路（2つの立体交叉橋と歩道橋は、もう完成しています）沿いに、帯状の用地で店舗・サービス施設・文化センター等が用意されていて、今は臨時のお店がプレハブ建築の中で、開かれています。地をめぐる道路は、ほぼ舗装も完了し、電柱も立ち、街路樹も枝をひろげはじめています。

（小林郁雄）

神戸のモダンリビング  
ニュータウン白川台

水谷頼介+チーム・UR

④1



▲全景航空写真（東上方より）



◀北側の急傾斜住宅地



◀線道をはさんだ一般住宅地、西側が車道となる区画街路



▼砂利敷の線道

★最初に売り出した西側の一般住宅地は、元の地形を生かした階段状の宅地に、もうすいぶん住宅が立ちならび、南側から見上げると、やや乱雑な感もまぬがれません。

★緑道のある住宅地として、宅地の表の車道（巾6m）に対し、裏側にも、巾4mの歩行者専用道路ができています。写真のように、まだ街路樹も大きくなっていないし、歩きにくい砂利敷きのままでですが、住宅の立ち並ぶところには樹木も成長し、道の整備も進み、安全でうるおいのある遊び場にも並木道にもなることでしょう。ただやや残念なことは、せっかく表通りと裏通りという形で用意された宅地に、型通りのプレハブ住宅が立ち並びつつあることです。同じことが、急傾斜住宅地についてもいえますが、土地の特色を生かしたすまいと生活がほしいところです。

＜小林 郁雄＞

# 電子ウォッチ

諸岡博熊

△神戸市企画局調査部副主任幹

万国博のスイス館で“超高精度の電子水晶腕時計”が展示されている。また、万国博の國際バザール広場に「ルビジウム原子時計」によって標準時が展示され、一千年に一秒の誤差を誇っている。さらに、スイス館では、セシウム原子時計——精度三千年に一秒の変動率——を館全体の公式時計センタに利用、エキスポ・オフィシャル・タイムと“バンパク原子時計戦”を見せていている。

× × ×

そもそも時計といふものは、機械的なものと電気的なものによって、共振現象に依存した振動装置を動かす仕掛けとなっている。その機類も、重力振子時計を別にして、腕時計としては、テンプ時計——テンプぜんまいで制御されたものの。電気時計——電気共振回路で制御されたもの、音さ時計——音さ、音片で制御されるもの、水晶時計

——水晶振動子で制御されたもの、原子時計——原子振動子で制御されたもの、などがある。

電子ウォッチは、昭和三

十六年、米航空宇宙局（NASA）が人工衛星用に、音さ原理によるものとして開発、エクスプローラに積み込み、初めて宇宙を飛んだものである。この結果、米プローバ社が音さ式プローバアキュトロンとして商品化するにいたつた。

これに対し、日本のメー

カー・セイコーは昭和三十年に、NHKの求めに応じて放送用水晶時計を商品化して以来、研究を重ね、昭和四十一年に、水晶発振式電子ウォッチのプロトタイプを発表、四十四年十二月世界で始めての水晶式ウオッチ・クロック・アストロン（価格四十五万円）を発売開始した。これは、アキュトロンが音さ式で“キーン”と流れるように運針するのに対し、一秒ごとに一ステップ運針するのが特徴である。アストロンの説明書によると、水晶振動数八、一九二Hz、精度は常温で日差〇・一秒（プラスマ

イナス）、月差同五秒、電池寿命一年以上、IC（集積回路）は発振部一個、分周部一個、である。

世界各国のウォッチ・メ

ーカーはいろいろな商品名で電子腕時計を売り出しつある。とくに、日本と、米、さらにはスイスの各社で日本進出を狙っているものを一表にまとめたものがこの表である。

× × ×

これから腕時計は、電子式のものが中心となるといわれる。すなわち、テンプ式、音さ式、水晶式と高級化が進んでいくが、テンプ式は普及型として一般化することだろう。しかし、このような電子時計を話題にしている間に、原子時計がさつそうと登場してきた。すなわち、バンパク原

子時計戦でみると標準時計装置に応用されているものが、いづれ、個人用の原子腕時計となる日も近いといわれる。

このようないわゆる世界的な傾向に拍車をかけるようにして、日本国内の市場は、セイコーとシチズンが六対三の比率でそのシェアを誇っているが、世界最大規模の時計メーカー・プローバ社（米）が日本進出を狙っている。わが国セイコー社は、年間一千万個製造という世界一の生産量をもつが、資本や経営界その他世界的な規模では、プローバ社に一步譲るといわれている。完全な資本の自由化時代であるウォッチ業界は、生産設備の近代化と優秀な技術の培養をもってこれに対抗する必要があろう。

国名	メーカー名	商品名	駆動方式	価格(千円)
日 本	セイコー	クォーツ・アストロジ	水晶式	450
		エレクトロニクス	31EL	32
		×8・コスモ・クロノ	振動式	19.8
シチズン	シチズン	×8・コスモトロン	同上	17
		×8・クロノマスター	同上	32
		アキュトロン・ディライト	音さ式	120~495
ア メリ カ	プローバ	アキュトロン	同上	28~480
		アキュトロン・スペースビュー70	同上	68.5~75
		アキュート	水晶式	345~477
ス イ	ロジン	ウルトラ・フォーブ	同上	—
		フォーブ・クロノ	同上	—
		クォーツ8192	同上	450~480
オ メ ガ	マーストロ	マーストロ	可動式	49.8
		マーストロZ	同上	48.5
		エレクトロ・クォーツ	水晶式	—
ス ゾ デ ア ク ク	テクノス	モジュール0-クォーツ	同上	59.5~169.5
		テクノトロン	可動式	49.8
		ソフット	エレクトロニクス	同上
	ジャガー	ジャガーデザート	水晶式	2000

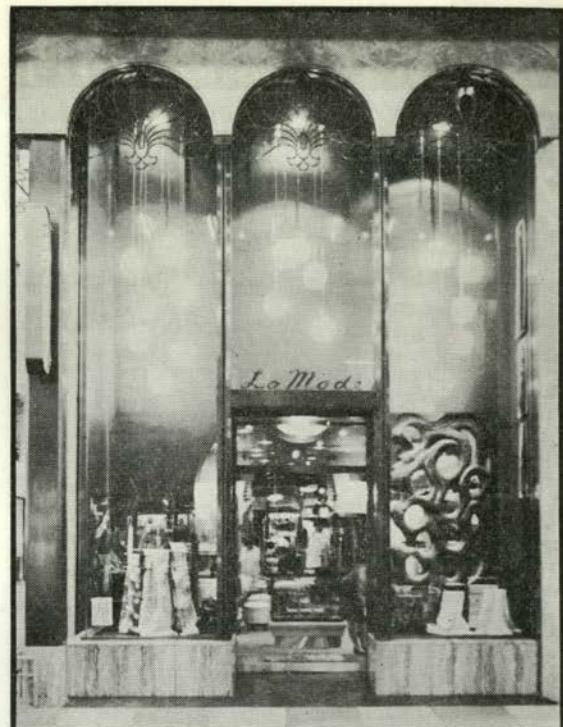
涼しさをそえる  
マキシンの帽子



マキシンの帽子のおもとめは  
全国有名百貨店でどうぞ！

婦人帽子  
**マキシン**

神戸・トアロード 東京・銀座3-2  
TEL (078) 33-6711-3 TEL (03) 535-5041



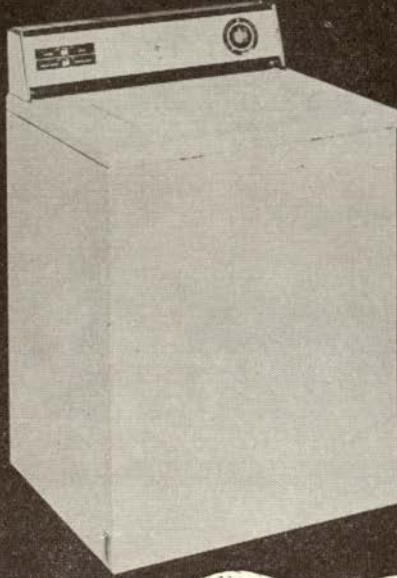
Lady's Shop

*La Mode*

MOTOMACHI KOBE TEL 33 5689

**GENERAL**  **ELECTRIC**

世界的GE社が誇る夢の完全自動洗濯機  
一度に6.4kg洗える大容量！



輸入家庭電化製品神戸唯一のGE特約店  
輸入電化製品の修理も致します。

**リイチ**産業 K. K.

三宮・トア・ロードTEL 078(33) 8673

人間味あふれた  
手づくりの美しさ…

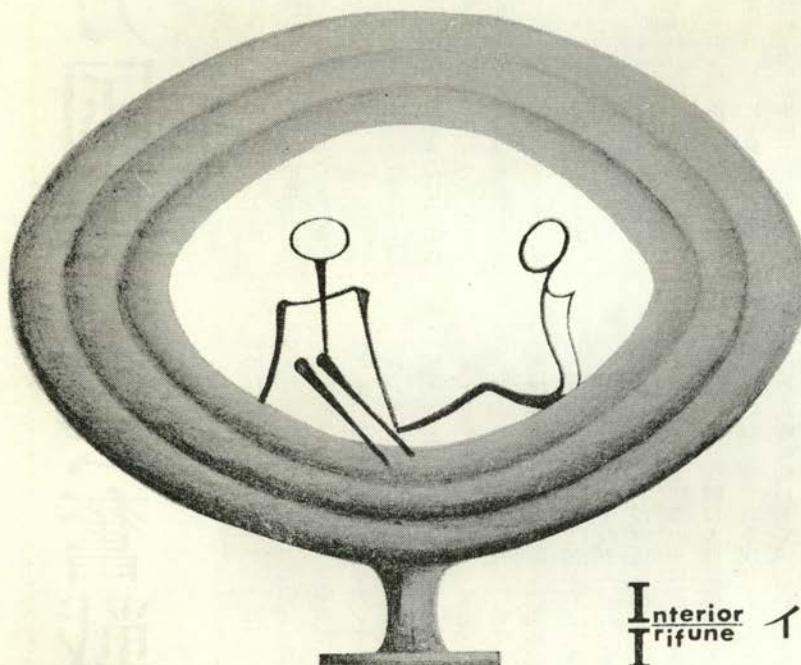


インテリアの  
 **不二屋**

ショールーム 神戸市生田区三宮町3丁目5番地  
<トア・ロード> 神戸(078) 39-0535(代)

葺合工場 神戸市葺合区旭通1丁目10番地  
小東山工場 神戸市垂水区多聞町小東山975ノ1

まいりーも　まいしょっぷ



人間は安息を  
求める時、  
腰をおろしたがる  
ものです。  
インテリアイリフネで  
あなたの安息の場を  
お創りください。

I nterior  
rifune インテリアイリフネ



入船株式会社木工部

神戸市灘区友田町5丁目2-2  
TEL 078 (85) 3191~4

●エキスボ・ルボ

# 日本万国博覧会奮戦記

台風二号に眼もくれず、相変わらず食欲にエキスボ群衆を飲みこんだ日本万国博覧会は、底知れぬ胃袋を持っているようだ。この進歩に満ち満ちた胃袋の消化を促進させるのがエキスボ人生。万博の申し子たち、かく戦えり。

「朝はマインドがファンクションしない」と日本語混じりの流暢な英文がとびだす片桐万里子さんは、横浜生まれで北野町住まい。七年間、服飾の仕事でサンフランシスコと神戸を往復の生活の中から、パンナムに入りアメリカ館のVIPラウンジでアシスタント・マネージャーをしている。フロンティア精神の威勢のいい神戸っ子。

「ここは万博の国連よね。世界のVIPが来るの。十八才の奥さんに完全にコントロールされていたドクター・パートナードはなかなかよかつたわよ。田中角栄は可愛い感じがしたし、松下幸之助は、いかにも松下つてところね。でも農協はカーペットの上に立小便するの。怒鳴



写真上・ゴージャスなアメリカ館 VIP ラウンジでの片桐万里子さん 下・ガスバビリオン映像室の澤村春雄氏

りつけてやつたワ。私思うんだけど、まだまだ日本は国際的な祭りをするのが早かったのではないかしら。もう嫌になつちやう。よかつたのは一日に二トンもの埃を吸っていたファンデーションの頃だけ。一流のデザイナー建築家がきたの。マキシやロングヘアで。万博が終ればパンナムから六ヶ月の世界旅行。アフリカに行くワ」植木等の陽気な動き。谷啓の珍妙な才。これが四面スクリーンに縦横に投映されると、場内に笑いの渦が起こる。ガスバビリオンは笑いの館である。

澤村春雄氏。電通大阪支社連絡部副部長。神戸市東灘に在住。昨年八月、万博のため大阪支社に移る。日本ガス協会がスポンサーのガスバビリオンを電通がプロデュースしている。五台の映写機を一斉に動かし、映像、照明をオペレイトするのが澤村氏の仕事である。

「バラオの壯麗な大自然の中での子供と豚の戯れ。あれが笑いから生まれる現代人の夢なんですね。五台の映写機を同時に動かして、右から左へと画面を移動させるのですが、オープニング時は始動が合わなかつたり、フィルムが切れたりすることもありましたが、その場合も最初からやり直すパーソナル主義をとりました。一六五台のスピーカーが音をうまく運んでいるのですが、この

映画は日本人よりも外

人の方にうけているようですね」

パラオの豚がバビリオンの蚊取線香の豚にダブつた。

カナダ館はガラスの殿堂。雨に拭われ、千里の白雲を

煙のことなく映している。プロトコルでは多数のVIPもどきのカナディアン、ミセス・キングが接している

ロシアの小国エストニア生まれ。昭和三十六年から四年間神戸にいた。優雅に歩き、楽しく話し、美しく粧う

方面での、女性にとては万能の先生である。万博のため、ご主人の母国カナダのトロントから来日。

「とってもメニイ・ノーキョウね。でも私は日本人が非常に好き。慣習が反対なこともあります。誤解もあるが、規律、責任感はとても立派ですわ。だけど一方、パラドキシカルでコンプレックスな面もあるのね」と観察も鋭い。VIPホステスとなって多忙を極めているが、ポール・キング氏の関係でCBC放送も手伝っている。

「二週間前、マーロン・ブランドが来ました。日本の俳優は名前を覚えている人が少ないので特に印象はない

プロトコルで接待するミセス・キングへカナダ館▽

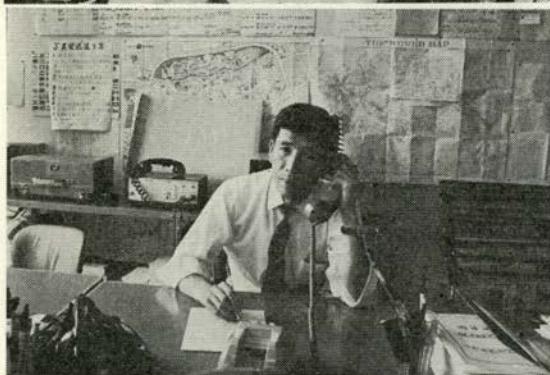
プレスセンターの神戸新聞小河正一記者

電気自動車を始動させる大前あつ子さん

わ。南九州から北海道まで旅行しましたが、神戸は静かな街で、特に六甲山は、まるで家にいる感じがします」

太陽の塔をポートアイランドに、という声が神戸市関係者の間の囁かれている、と神戸新聞の小河正一記者はプレスセンターで語ってくれた。ジャーナリズムの眼はすでにポスト万博に向かっている。

「三月二十九日にモノレールで事故があつて、ここに来るなりパトカーが走りだしたんで、そら大変ですわ。無線かついでソビエト館まで自転車でフウフウ。まあそれと例の太陽の塔の乗取りでしょうな。あれも最初は緊張して徹夜が続いたんですが、しまいに各社で取材の協定をしましてね。大きな事故といえばそれぐらいですわ。今は各社中だるみといったところ。これだと大阪支社で経済関係をやっていた方が神経がつかれます。普段はポケットベルを携帯して会場を廻るのですが、取材の方もホステスとはカタコトで意味が通じるが、ソ連館な



どは日本語をホステスが喋りますね。ただ外国館の取材は慎重にしないと、後でうるさいことが起こつたりする。

会社の関係でいろんな人がやってくるが、兵庫県のVIPの接待は極力ことわっているんです」

万博を一般人は足で歩き、報道陣は自転車にまたがり

VIPは電気自動車に運転手、ガイド付きで乗る。

電気自動車オペレーターの大前あつ子さんは、山手短

大研究科二年で国文を専攻、週に二度学校に行く。万国博協会秘書室秘書課臨時職員である。秘書課のつくるプログラムに合わせてVIPを各館へ案内するのが役目だ

浩宮さまが、噴水を見て滝だと言い張る。協会役員がううん、なるほど滝でございますねえ。また日本館で協会役員が、あの白い服が日本館のホステスでございます、と説明。すると浩宮さまが、ホステスとは何ですかと質問。一同すぐに返事ができずしばし沈黙。おかげで座がシラケタのこと。

「VIPでないオーストラリアンは家族的でなごやかであつたし、ロサンゼルスからの『日本とアメリカ』編集長には、何とかゴマすつてアメリカに連れて帰つてもらおうと思つた。

学校と万博のかけ持ちで、結婚が遅れちゃうわ」

もう一人のかけ持ち組が大根きさ子さん。兵庫区水木通りの木綿の卸商のお嬢さん。万博協会秘書室接遇二課で、東南アジア関係のVIPもどきのプログラマーである。スケジュール、ホテルの斡旋をはかり、エスコートでガイド、通訳ホステスを配置する。五日、月末には休み、ライトバンを運転して家の商売を助ける。

「協会は市や府関係の人が多くて、何というか役所的な感覚が面白いわ。協会がいかに大規模で組織的に動いていても、人間の情実が動いているのだから、大方日本の政治もこんなもんやね。私ら昔からの商人やし、自分も儲けるかわりに相手も儲けさせそうと思ってるけど、ここでは歯車の一つとして単純に回つてなあかん。三月から九月は商売も比較的暇やからと引き受けたけど、この間にせめてタイプでも覚えとかんと、と必死になつてる」そうだ。タイプはいかがですか、と聞くと、「いやまだあかんわ。なれへんもん、そろかて」と返ってきた食べるのも万博の目的。タンゴの国アルゼンチン館にあるFASA・KOTOBUKIのレストランは、たたかれ、けなされしてきた万博うまいものの中で評判のいい方である。お菓子のコトブキの販売部開拓課販売長の藤江格氏は、アルゼンチンのナシヨナルデーを祝うケーキの前で満足氣だ。そもそも開拓課なんてカッコイイ。

肉、香辛料は直輸入だが、生肉の輸入が禁止されているため、ボイルされたもので日本人の味覚に合わせた。

「引受けると決まつたのが昨年の十一月で一番遅かったです。しかし三月時分で一人当たり五百円ぐらいの食事だったの



写真上・協会本部で仕事の打合せをする大根きさ子さん  
下・FASA KOTOBUKI の藤江格氏<アルゼンチン館>

が、今では八百円ほどになっています。店の効率では、このレストランが一番いいと思いますね。困るのは、アルヘンティノと働いていると、彼らはすぐにアスター・マニア（明日にしよう）なんです。日本人のせつかちと比べて対照的ですね」タンゴの生演奏が楽しめるテーブルで、メインディッシュのエスカロップを食べて、アルヘンティノになつた。

映像に眩惑されることの多い万博パビリオンの中で、野暮つたいほどの農協的センスを駆使しているのが、電気通信館の三角ホールだ。六月半ばにして会期全体の人館者予想数を上回り、残りの会期は寝て暮してもよいそだ。ウケルはずだ。全国二七〇〇の市長村長が、おらが村を代表して映像に出る全国市長村長対談。電気通信館サブプロデューサーとして、長良基子さんが、浅野翼プロデューサーに認められた。現在は浅野氏の秘書。

「この映像は全部ナマでしよう。三月十五日から三ヶ月間、毎日三十分なんだけど、とっても緊張しちゃって対談する町長と市長が喧嘩してうまくいかなかつたり、また全国市長会議で映像で会つてた人が知己になつたりしてお礼の手紙が来ました。この六月でやめる時は淋

しくてたまらなかつた。今の秘書はずつとラク。お茶にだけ気を使つておればいいから」とニッコリ。鴨子ヶ原から二時間かかつて通勤する。万博が終れば？ と聞くと、家で大好きな愛犬と遊んでいたいわ、と。万博は人種のるつぼだ。るつぼであるからには、人の心も溶け合う。三万三千個の電飾で夜空を照らすスイス館は「調和の中の多様性」を展示している。その一例。ここに一人の女性がいる。神戸生まれ。ファッショングモデルとしてユニオンを経て、現在加茂みやじさんのKFGに所属。モデル歴十年、西宮在住。スイス館ホステスについて、スイス人とこの六月五日に結婚した。

村上千恵子さんに一問一答。これまたホットに奮戦す結婚のなれそめは？ ううん、あんまりそんなんでもなかつた。そんなんでもないといふと？ まあ、なんとなく。彼は何してるの？ スイス館のインフォメーション・オフィサー。どちらがプロポーズしたの？ もちろん彼から。なんて？ 結婚しましようかって。英語で？ いえ、日本語。万博が終れば？ 彼は大阪の輸入会社、私はモデル。スイスへは？ 彼の里帰りについてくわ。

△岡本邦彦△

スイス館夏のユニフォームの村上千恵子さん（右）



## 万博で ラテナマジカを

万国博のエキスポランドにあるチエコスロバキヤの国立劇場『ラテナ・マジカ』は、一九五八年のプラツセル博や一九六七年のモントリオール博では大評判だった映像とアクターが織りなすユニーク



写真はラテナマジカ劇場前での交歓風景

トリーで、アーチーは大評判だった映像とアクターが織りなすユニーク

正面のワイドスクリーンと左右二面のカラー映写と舞台の演技が

一体となって「チャスラフスカリズム」「華やかなバレット」「奇怪なオセロ」「ヴァイオリンの演奏

会と4本の足」「猛スピードのドライブ」など5つのプログラムをファンタジックに、あるいは喜劇的に、またスピード的に展開していく。

チエコスロバキヤは、前衛映画やアングラ的な映画でも面白いものを作成している国だけあって、5つのプログラムは、チエコ芸術やお国柄を解するには恰好の素材。六月十六日、神戸の女性メンバーワン名が「ラテナ・マジカ」を訪れ、舞台監督のカレル・プロジェクトのプロデューサーさんはじめ女性アクター三人に舞扇、花束などを贈って交歓した。「ラテナ・マジカ」は、手塚治虫さん、岡部冬彦さん、飯沢匡さんなど推賞者も多い。夏休みを迎えて、チエコスロバキヤのエスピリュを「ラテナ・マジカ劇場」で楽ししまれてはいかが。

### ラテナマジカ劇場

#### ● 神戸つ子特別割引券

たところだが、内容は非常に特色ある楽しいもの。

チエコスロバキヤからの四十人（毎時0分ごと）十二回公演を、

**Chianti\***

洋酒の店 キャンティ

神戸 晴夫

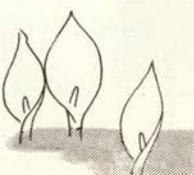
TEL ▲39V 3060

キャンティ・コーナー



### 暑中お見舞

申しあげます



6周年の想い出△7月21日▽

夏がくれば想い出  
はるかなキャンティ 夜のネオン

水芭蕉の花が咲いてる  
ピンク色に頬そまる

楽しいキャンティ 神戸の夜

あなたのお見合いを  
演出する

ボンヌールの  
フォットテクニック

■お見合い写真の  
ご予約受けたまわります。



## ボンヌール写真室

児島 寛二

神戸市生田区下山手通2丁目1-2  
TEL 078-3668・7034 生田神社前

“寒くなつてから”では  
おそすぎます！

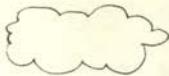


ヨーロッパから最新のパターンと  
豊富な種類の毛皮が入荷いたしました  
あなた自身のオリジナルコートを  
この好機にぜひご注文ください  
(8月中は特別価格にて奉仕いたします)

日曜日・定休

# ペ呂毛皮店

神戸国際会館1F TEL (078)22-33



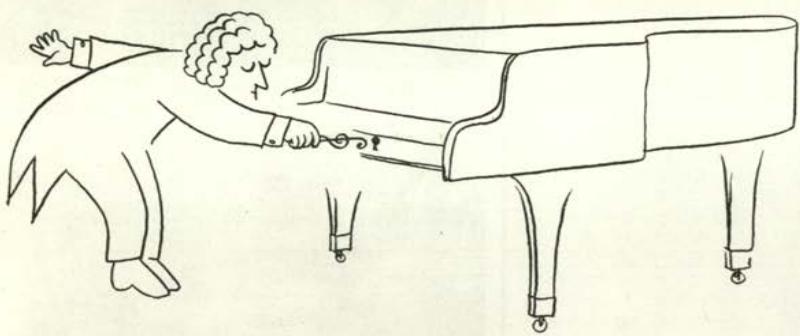
鍵の子の天使

シリーズコミックス

# 鍵

3

岡田 淳



# 神戸遊戯誌 83

## ★現在ではレジャー用第一

原動機を備えて高速度で走る軽快なボートがモーターボート（船外機付艇）だが、発明されたのは一八八五年で自動車にはおなじみのドイツ人G・ダイムラーが、自分で発明したエンジンをボートに取り付けたのが最初のモーターボートだといわれている。それからイギリスでC・パターソンという人が数々の実験をくり返した末、時速64キロという当時末踏のスピードを実現した。

もともとモーターボートのはじめはスピードボートだったわけで、おもにドイツでいちばんよく使われていたが、これは単にスピードを競うだけで現代のようにレジヤや魚釣りに使われるものではなかった。ちなみにこれは原油一リットルで一・五キロ走れたものである。スピ



STR-20 SCR ストライプ20スポーツクルーサー



西宮ヨットハーバーに並ぶレジャー用ボンド

モーター ボート① 青木重雄

ードボートからモーターボートへ移行したが、普及のぐあいもドイツからヨーロッパへ、ヨーロッパからアメリカ、カナダへと幅を広げた。二十世紀はじめになつて、イギリスとアメリカで相ついで国際レースが開始されたが、イギリスのウルスラという艇（全長14・93メートルの大型）が他の艇を押さえて65・8キロという最高時速を樹立した。その後スピードは文字どおり加速度的に飛躍し、大レースの記録では時速一六〇—一七〇キロなどはザラ。一九三九年八月には、イギリスのM・キャンベルが愛艇「ブルーバード」を駆って、二二八キロというその後十一年間破られなかつた大記録を樹立した。このブルーバードをしのいだのはアメリカの「スローモー・シヤン四世号」で二五八キロという記録で、五十三歳の新人S・セイヤーが一九五〇年に達成した。

二十世紀にはいつからレジャー用のモーターボートもそろそろふえかけていたが、二度にわたる世界大戦で世界中の海から姿を消してしまった。いわばレジャー用モーターボートの不遇時代といえる。だが、戦争が生んだ軍用エンジンの研究、開発によつて皮肉にもモーターボートの歴史は大きな発展をとげた。つまり、スピードの大記録はこの時代に相つて達成されたものである。わが国の歴史は浅く、輸入されたのは大正時代、一般化したしたのは昭和初期だが、神戸人はどういうわけかモーターボートにはあまり関心を示さなかつたらしく、須磨の沖合いなどに當時モーターボートの姿はほとんど見られなかつた。その点大阪人にはファンがかなりいて、中之島・桜の宮附近の川で盛んに走る姿が見られた。神戸人の関心が薄かつた理由の一つは、神戸が海に近い街であるため海へのあこがれが逆に案外少なかつたともいえるわけで、その反対に海に遠い奈良県などに今日も熱心なファンがかなりいるわけである。戦後はとみに愛用者がふえて現在国内のボートの数は約五万隻といわれている。一隻あたりの使用者を五、六人とすれば、約三十万人のモーターボート人口がいることになる。その他ヨット人口がやはり三十万人ほどいるので、あわせて六十万人近くの「海のトップエリート」が夏を中心と四季の海や湖で活躍しているわけだ。この六十万人というレジャー人口は、他のレジャー人口に比べると大変少なく、東京都の調査によるとモーターボートの所有者は、全レジャー人口のわずか0・3パーセントという比率である。他のレジャーでは自家用車の25・2パーセント、釣り用具23・2パーセント、スキーユ用具20・7パーセント、登山用具16・9パーセント、ゴルフ用具10・3パーセントといったところがめだつ。また、モーターボートの所有者では、企業経営者、商工自営、自由業、若いサラリーマンが多く、しだいに全国的に普及しつつあることは事実である。

その点欧米、とくにアメリカにおいては全人口の20パ

ーントがボーティングを楽しんでいるといわれ、昨年のモーターボート数は実に八五〇万隻、平均二十五人に一隻という普及ぶり。ヨーロッパ各国においてもボーティングは国民の間にきわめて深く浸透しており、健康的なレジャーとして確固たる地位を築いていることが指摘される。さて、その種類は実際に多い。艇の長さ12フートぐらゐの小型から35、40フートぐらゐのもの、さらに50フートから百フートまである。わが国ではせいぜい40フートぐらゐまでだが、アメリカでは百フート級の豪華大型艇がいくつも使われている。日本製のもの（YAMAHA・BOATなど）も現在多種のものが作られているが、長さ、大きさはもとより、特色、用途などもさまざまふうされている。たとえば、外洋走行用の実力派型から、航海ムード満点のクルーザー、小二階つきの海を駆ける応接室型、しゃれた感じの走る別荘型（最高級クルーザー）、ベテラン向きの耐波性最高度の高性能クルーザーといったらあいである。最近テレビの海外ニュースで「空飛ぶ円盤」型のまん丸いモーターボートがフランスで発明されたのが紹介されていたが、これは日なた（日向）ぼっこには持つてこいだとアナウンスされていた。そのうち日本にも奇抜な形のものが登場する日が来るかもしれない。最後に値段の点も多種だが、現在のところ最も安い小型で二十七万円ぐらい。最高は三千万円級のとびきり豪華艇である。マイカ族ならぬマイボート族の夢も果てしなくひろがる——ということだろうが、かつて石原慎太郎の小説「太陽の季節」でヨットが人々の注目を集めた時からすでに十数年を経た今日、こんどはヨットに代わってスピードと迫進性に富んだモーターボートが海のロマンの主役をつとめることになるかも知れない。

# CINEMA

## 母のこと 映画のこと



映画評論家

# 淀川長治

<52>

七歳八歳九歳のころ、十歳からは私はもう一人で見に行きました。

それで四歳や五歳のころ母のひざにもたれミカンやオカキ（センベイ）を食べながら、母にいつも「かえつたら、きっと、風呂にはいるんでっせ」といわれたことを思い出します。そのころの映画館は夜の部が終ると十一時半。家にかえると、もう風呂にはいる気がしない。もうねむくって……、それなのに活動写真を見ているあいだじゅうは目を見ひらいて大喜びのくせに。

母が死ぬと、きたない婆サンの母の姿が次第に消えて若いころの母の、そして活動写真館につれられていったころの母の姿ばかりがよみがえってきます。いまそのころの母の写真をさがし廻ったのに見当らないとは……とても悲しいことです。

母が亡くなりました。目下のところタバコばかり喫っています。肺ガンになって死にたいからではありません。ライラとして仕方がないのです。

母が映画を一人で見に行ったのは八〇歳のとき、それが母の生まれて初めての映画一人見物でした。トロイ・ドナヒューが好きで、私に内緒で、恥ずかしいので、そして足が不自由になり始めた年なので、ひとりの出歩きを私に禁じっていたので……それで、そつと一人でトロイ・ドナヒューの「二十歳の火遊び」を見てきました。しかし、それがすぐにバレてしまつて、私は「八〇歳の火遊び」と叱つた想い出があります。

しかし母はよく映画を見にゆきました。それは私の一家のすべてが映画狂だったからであります。父も祖母も姉ふたりも映画狂。だから母も必ず一緒です。その母にくつづいて見たのが私。そうですねえ私の四歳五歳六歳

さて、最近見た映画で一番びっくりしたのは「ウッドストック」という音楽演奏会の記録映画でした。去年の八月半ば三日間にわたってニューヨーク郊外のベセルの丘で催された“愛と平和と音楽の祭典”。三時間もの長い記録映画で、その演奏がそして歌が……ジョーン・バエズをはじめいろんなヒッピー・スタイルの連中で、ジョン・バエズのほかはまだもうキチガイが泡を吹いているみたいで、そのグロテスクないでたち、ほほのモミアゲがアゴにまでのび、大きな色ガラスのトンボめがね、その黒人歌手の動きを見ていて……猿芝居みたいで……この歌手だけでなく、どれもこれもがもう神がかりでグロテスクで、私は見ていてアメリカにこんな連中が出てきたのはヒロシマの原爆やベトナムの戦争の罰が当つて、それでこんなグロな子供たちがとうとうアメリカにも生まれてきたと思ったほどでした。

ところがこの実写を見て、いますと見物人が四〇万人で、そんな人たちが、どうしてこうも集つてきたかが不思議になり、しかもその大群衆と舞台のテント張りと各所のライトのやぐら台が、もうまるでお祭りなどという

が湧きだして、空の一方が暗黒となり、やがて風をはらんでその雲がみるみる二重三重に深く大きくなつてひろがつてゆく。と思うと雨になり出し、その雨が夕立

### 「ウッドストック」

となり、その夕立がテント張りの演台をゆさぶり、はるか高いライト台のその組み立てやぐらをグラグラとゆぶる。もう見ているとまるで……ソドムとゴモラのころのあの古代のくさりきつた人間社会への神の怒りにも見えて、その面白いこと。

ところが、やがて晴れ始め、するとまたもや四散した群衆がしだいに集まりだして、雨にもめげず……というその熱気。

そこで私は考えなおしました。これはすさまじい純粹すさまじい平和すさまじい音楽への……そのたけりだとわかり始めた。

ケネディも駄目、アメリカも駄目、キリストも駄目、いま何を信じ何に純粹をぶちまけていいのか、そのむなしさの悲しみが、この演奏会場に爆発したとわかりだしました。

映画というものは面白いものですねえ。

